

新規国際交流員の着任について

平成30年8月6日付で新規国際交流員2名を任用しましたので、下記のとおり報告します。任期はいずれも1年(更新あり)となります。

記

I. フランス国際交流員(インバウンド推進室) **新規**

【フランス国際交流員活用の趣旨】

- ・外国人観光客の誘客促進を図るためには、海外での出雲の認知度をあげることが重要であり、訪れてみたい地域として海外から興味関心を持ってもらえるよう、外国人の目線で出雲の魅力を分かり易く伝える情報発信が必要である。
- ・そこで、特に欧州における情報の拡散に影響力を持つフランス人に強くアピールしていくため、フランス人のインバウンド専門スタッフを配置する。
- ・フランス人の感性により、本市の豊かな自然や神話・歴史・文化など出雲の持つ魅力をシンプルな(違った)切り口で、且つ分かり易い表現で海外の方へ伝えられるよう、企画・発信する。
- ・また、山陰インバウンド機構や中海・宍道湖・大山圏域インバウンド機構の主要ターゲット国(地域)のひとつにフランスが選定されており、広域での連携を図ることが期待できる。

1. 氏名 Lucie BOURGEOIS (リュージ ブルジョワ) (女性)
2. 出身 フランス共和国 オクシタニー州 ロット県 レイム村



3. 学位・経歴

- 2007年～2010年 リール第3大学 日本語専攻(学士)
- 2010年～2012年 ユーラジウム大学 日本アート&コミュニケーション学科(修士)
- 2012年～2014年 パリ第7大学 日本語専攻(修士)

4. 来日経験

- 2010年4月～2010年8月 中京大学 留学(日本語専攻)
- 2011年9月～2012年4月 大垣女子短期大学 留学(美術専攻)

2015年3月～2017年3月 アンスティチュ・フランセ九州（福岡）

5. 抱負など（応募作文より）

留学生として日本に滞在した時に、人々が優しく温かく見守ってくれたことが嬉しく、外国と日本の交流が上手くいくような職務に携わりたいと思うようになった。アンスティチュ・フランセ九州では、フランス語の翻訳や、授業・文化イベントの広報を担当し、とても充実した日々を過ごしたが、出雲市でも国際交流員として翻訳・通訳・観光の振興にも貢献して、人と人とのつながりのために笑顔で頑張りたい。

6. 国際交流員の業務

- (1) 海外へ向けての「IZUMO」の魅力の企画・発信
- (2) 着地型旅行商品の企画・開発
- (3) 外国語ウェブサイトやSNS等での情報発信
- (4) 地域の観光関係団体等の外国人受け入れ環境整備等への助言及び協力
- (5) 各種メディア・商談会等のアテンド、通訳、翻訳業務等

II. アメリカ国際交流員（文化国際室） 継続

1. 氏名 **Jillian Adams**（ジリアン アダムズ）（女性）

2. 出身 アメリカ合衆国フロリダ州バームビーチ郡



3. 学位・経歴

フロリダ大学 専攻：心理学、日本語

ハワイ大学マノア校 専攻：社会心理学

4. 来日経験

2014年8月～2015年6月 関西外国語大学に留学

5. 抱負など（応募作文より）

自身が育ったフロリダ州のデルレイビーチにはモリカミ美術館や日本庭園、祭りや美術展等日本を身近に感じるものがあり、興味を抱いていた。CIRとしてイベントの計画や教室の指揮等の活動をするは大変なことだと理解しているが、社会に出て働くために役立ち、私の様々なスキルアップにつなげたい。

6. 国際交流員の業務

- (1) 市の国際交流関係事務の補助（外国語刊行物等の編集・翻訳・監修、国際交流事業の企画・

立案及び実施に当たっての協力・助言、外国からの訪問客の接遇、イベント等の際の通訳等)

- (2) 地域の民間国際交流団体の事業活動に対する助言及び参画
- (3) 地域住民の異文化理解のための交流活動への協力
- (4) 市の職員及び地域住民に対する語学指導への協力

【問い合わせ】

(仏) 経済環境部 観光課 インバウンド推進室

担当 三成・曾田 電話 21-6588

(米) 総合政策部 政策企画課 文化国際室

担当 神田・梅木 電話 21-6576